



## 産業廃棄物減量化・適正処理推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課		課長名	宇野 義規		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 豊かな環境 すぐれた風景を次の世代に ]				関連する県の計画等		[ 福井県廃棄物処理計画 ]							
[事業目的]														
産業廃棄物の減量化と適正処理を進めるため、排出事業者を対象とした研修会等を実施する。また、監視指導業務を強化するため、産業廃棄物許可等業務に使用するデータベースを改修し、業務効率化を図る。														
[事業内容]														
<p>(1) 研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修規模：①多量排出事業者研修会 150名×1回/年 ②中小規模排出事業者研修会（廃棄物処理基礎講座）150名×6回/年</li> <li>・ 研修内容：①多量排出事業者研修会…「廃棄物の減量化・リサイクルの促進」 ②中小規模排出事業者研修会…「廃棄物について」、「廃棄物の適正処理」、「県内の減量化事例」、「不法投棄について」等</li> </ul> <p>(2) リサイクル情報交換会の実施 排出事業者 50名×1回/年</p> <p>(3) 優良事業者表彰 表彰対象 排出事業者…排出抑制・リサイクルの優良な取組みを行っている事業者 処理業者…優良産業廃棄物処理業者で一定の基準をみたすもの</p> <p>(4) 産業廃棄物許可データベース改修 産廃許可等業務に使用するデータベースを改修し、業務効率化・監視指導等業務の強化を図る</p>														
[受益者] 産業廃棄物処理業者						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・ 多量排出事業者研修会（H30.3）1回開催 研修内容：廃棄物の減量化およびリサイクルの推進 法改正、排出事業者責任について ・ 中小規模排出事業者研修会（11月）5回開催 研修内容：産業廃棄物の適正処理								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 産業廃棄物減量化・適正処理推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	宇野 義規			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,315				1,315									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		/	1,837	1,009	1,611	1,315								
2月現計予算額の推移		/	1,837	1,009	1,611									
決算額の推移		/	1,096	505										
前年度までの 主な増減理由	・平成29年度 産業廃棄物許可データベースの改修費用(891千円)の増													
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	最終処分量率 (目標) 実績						最終処分量率=最終処分量/排出量(%) 最終処分量率は5年毎に実施の産業廃棄物実態調査により調査 平成32年度目標値1.8%(平成25年度2.2%)							
活動指標	研修会開催数 (目標) 実績	/	1回/年 1	7回/年 7	7回/年	7回/年	多量排出事業者研修会 1回 中小規模排出事業者研修会 6回							
他県の状況	石川県 27年度最終処分量率 2.3% 富山県 25年度最終処分量率 4.0%				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)							

## ごみ減量化・リサイクル推進強化事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課		課長名	宇野 義規		
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	雑がみ回収モデル事業の補助													
補助率	1/2 上限額あり													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 豊かな環境 すぐれた風景を次の世代に ]				関連する県の計画等		[ 福井県廃棄物処理計画 ]							
[事業目的]														
一般廃棄物の減量化に向けた政策の実施を加速させるため、市町と共働で減量化のためのモデル事業を実施する。 また、国体会場においてすべてのごみを分別回収することにより、「リサイクル国体」として県内外にアピールし、ごみ分別意識の定着を図る。														
[事業内容]														
(1) ごみ減量化推進体制の開催 ・ 県、市町および住民代表による「ごみ減量化推進会議」を開催 (2) 国体を「リサイクル国体」として全国に発信 ・ ごみ分別回収ボックスを設置し、資源物とごみの分別を徹底 ・ 分別区分統一ラベルを作成し、視覚的にごみ分別を周知 ・ 雑がみ回収袋を作成し、全市町に配布 (3) 雑がみ分別回収の強化 ・ 分別のきっかけとして、雑がみチャレンジ回収モデル事業を実施														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・ 市町のごみ政策責任者と市民代表による「ごみ減量化推進会議」の開催 ・ 市町のごみ政策企画者による、政策提言を実施するチームの設置 ・ 紙資源回収モデルの構築にあたり、自治会等への働きかけなどの協力を求めるとともに、事業経費の一部を補助						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・ ごみ減量化推進会議を開催 (5, 11月) ・ ワーキンググループによる会議を開催 ○ 紙資源等の減量・リサイクル促進策 (7, 8, 10月) ○ ごみ処理の有料化 (7, 8月) ○ 食品ロス削減対策検討会議 (5, 8, 9月) ・ 各市町による食品ロス削減アクションプラン策定				・ ごみ減量化推進会議で議論を重ねることにより、ごみ減量化について各市町との共通認識を持ってごみ減量化・リサイクル推進を進めてきており、国体に向け「リサイクル国体」として全国に発信できるようさらに体制を強化していく。				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## ごみ減量化・リサイクル推進強化事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	宇野 義規						
事業主体	県、市町					事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	雑がみ回収モデル事業の補助						□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2 上限額あり																
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	1,534					1,534											
[予算額の推移等]												(単位：千円)					
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点										
当初予算額の推移				1,188	2,085	1,534	・スーパー等での民間拠点回収が進んでいるため、市町では回収拠点の周知徹底により雑がみ分別を進めていく。また、国体に向けてごみの分別回収を徹底し、「リサイクル国体」として県内外にアピールする。										
2月現計予算額の推移				1,188	2,085												
決算額の推移				628													
前年度までの主な増減理由		・平成29年度 雑がみチャレンジ回収モデル事業(900千円)の実施															
[成果指標等の推移]																	
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	1人1日当たりごみ排出量 (g)	(目標) (840) 実績 894	(840) 891	(890) 880	(884) (未発表)	(877)	現計画での目標値：863g(平成32年度まで) 県内ごみ総排出量÷(県内人口×365日)										
活動指標	雑がみ回収体制整備市町	(目標) / 実績 /	/	(10) 10	(17) 17	(17)	雑がみ回収に取り組む市町の状況										
他県の状況	1人1日当たりのごみ排出量 全国21位(H27) 富山県 962g 36位 石川県 974g 39位					関連事業の有無・役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)									

## 「おいしいふくい食べきり運動」推進強化事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課		課長名	宇野 義規			
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 豊かな環境 すぐれた風景を次の世代に ]				関連する県の計画等		[ 福井県廃棄物処理計画、環境基本計画 ]								
[事業目的]															
食品ロスの実態を踏まえた、新たな削減対策を実施するとともに、「福井しあわせ元気国体」を契機として、「おいしいふくい食べきり運動」の認知度をさらに向上し、「食べきり先進県」としての福井を全国に発信する。															
[事業内容]															
<p>(1) 食品ロス実態調査を踏まえた、新たな削減対策 「おいしいふくい食べきり実践企業」登録制度の創設 宴会をメインとしている旅館業の食べ残しの比率がもっとも高いことや、店側からの意見を踏まえ、注文側からの運動を展開</p> <p>(2) 国体を契機とした「おいしい食べきり運動」の徹底 「食べきり運動徹底期間」の重点啓発 国体開催期間である9月～10月を「食べきり運動徹底期間」として、飲食店、宿泊施設、国体会場で啓発を行う。</p> <p>(3) ネットワーク協議会を活用して、「おいしいふくい食べきり運動」を全国展開</p> <p>(4) 連合婦人会等と共同した「おいしいふくい食べきり運動」</p>															
[受益者] 県民						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		・食品ロス実態調査に基づき市町で策定した「おいしいふくい食べきり推進アクションプラン」を実施							
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価								
・食品ロス実態調査を実施し、調査結果に基づいた各市町の食べきり運動アクションプランを策定 ・外食持ち帰り文化の醸成のため、持ち帰り希望カードを作成			・食品ロス実態調査を踏まえた新たな削減対策として「おいしいふくい食べきり実践企業」登録制度を創設 ・「福井しあわせ元気国体」を契機として、「おいしいふくい食べきり運動」の認知度をさらに向上し、「食べきり先進県」としての福井を全国に発信				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

## 「おいしいふくい食べきり運動」推進強化事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	宇野 義規		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,050	2,063			987	食料産業・6次産業化交付金 地方消費者行政推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		2,961	5,882	2,546	3,128	3,050	・「福井しあわせ元気国体」を契機として、「おいしいふくい食べきり運動」の認知度をさらに向上し、「食べきり先進県」としての福井を全国に発信						
2月現計予算額の推移		2,674	5,302	2,546	3,128								
決算額の推移		2,486	5,147	2,478									
前年度までの 主な増減理由	・平成27年度 3R全国大会を福井県で開催												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	食べきり運動認知度(%)	(目標) — (実績) 56	(62) 66	(68) 71	(76) 74	(80)	食品ロス削減のために、食べる側への食べきり意識の周知を徹底						
活動指標	食べきり学習会開催数	(目標) / (実績) /	(30) 30	(163) 261	(163)	(163)							
他県の状況	全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会参加自治体数 47都道府県、271市区町村 (H30.2.23現在)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## ものを大切にする社会づくり推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	宇野 義規		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H21 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	直営												
補助率	10/10												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 豊かな環境 すぐれた風景を次の世代に ]				関連する県の計画等		[ 福井県廃棄物処理計画、環境基本計画 ]						
[事業目的]													
「ものを大切にする」、「壊れたら修理して長く使う」ことが当たり前になるよう、修理技術を持つ県内事業者の情報を発信するとともに、古本やおもちゃなどのリユースの取り組みを支援する。													
[事業内容]													
<p>(1) 総合的なリユースイベントの開催 幅広い世代が参加できるよう、高齢者対象のリユース市、大古本市、おもちゃの病院を同時に開催する、総合的なリユースイベントを開催</p> <p>(2) リユースを行う団体の支援 おもちゃの病院、古本市、子育て用品リユースを行う団体を支援</p> <p>(3) 身近で便利な「まちの修理屋さん」事業 修理が身近に感じることができる情報をホームページ、パンフレットで県民に提供</p>													
[受益者] 県民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		-					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・古本市 古本の販売数 3, 235冊 (H30.1.31現在) ・おもちゃの病院実施回数 69回 (H30.1.31現在) ・おもちゃドクター養成数 36名 ・民間団体による古本市開催の支援 1団体				・幅広い世代が参加できるよう、高齢者対象のリユース市、大古本市、おもちゃの病院を同時に開催する、総合的なリユースイベントを開催				<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## ものを大切にする社会づくり推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	安全環境部	課名	循環社会推進課	課長名	宇野 義規			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	10/10					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,983				1,983									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		2,320	1,578	2,863	2,226	1,983	・幅広い世代が参加できるように、高齢者対象のリユース市、大古本市、おもちゃの病院を同時に開催する、総合的なリユースイベントを開催							
2月現計予算額の推移		2,320	1,578	2,223	2,226									
決算額の推移		1,996	875	1,486										
前年度までの 主な増減理由		・平成28年度 子育てリユース市の開催												
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	民間団体の育成数 (目標)	/	(7)	(8)	(9)	(10)	古本市またはおもちゃの病院を実施する民間団体を毎年1団体以上育成							
	実績	/	8	10	15									
活動指標	おもちゃドクター養成数 (目標)	/	(132)	(152)	(172)	(192)	おもちゃの病院の継続的な活動を支援するため、毎年20名以上育成							
	実績	112	130	172	208									
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古本市 古本市を実施している都道府県は無い。全国各地の市町村の図書館では、余った古本を無料で提供または販売を行うなど、自主的に古本市を実施</li> <li>・おもちゃの病院 おもちゃ病院の支援を行っている都道府県は無いが、全国では約600箇所のおもちゃ病院が自主的に活動</li> </ul>					関連事業の有無・ 役割分担		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 無</li> <li>□ 有 事業名 (役割分担)</li> </ul>						